

平成 27 年 5 月 28 日

中小企業成長支援ファンド「ハック大阪投資事業有限責任組合」に 12.5 億円の出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、「ハックベンチャーズ株式会社」を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として 12.5 億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

本組合の契約締結により中小機構出資分を含め総額 48 億円 of ファンド規模となります。

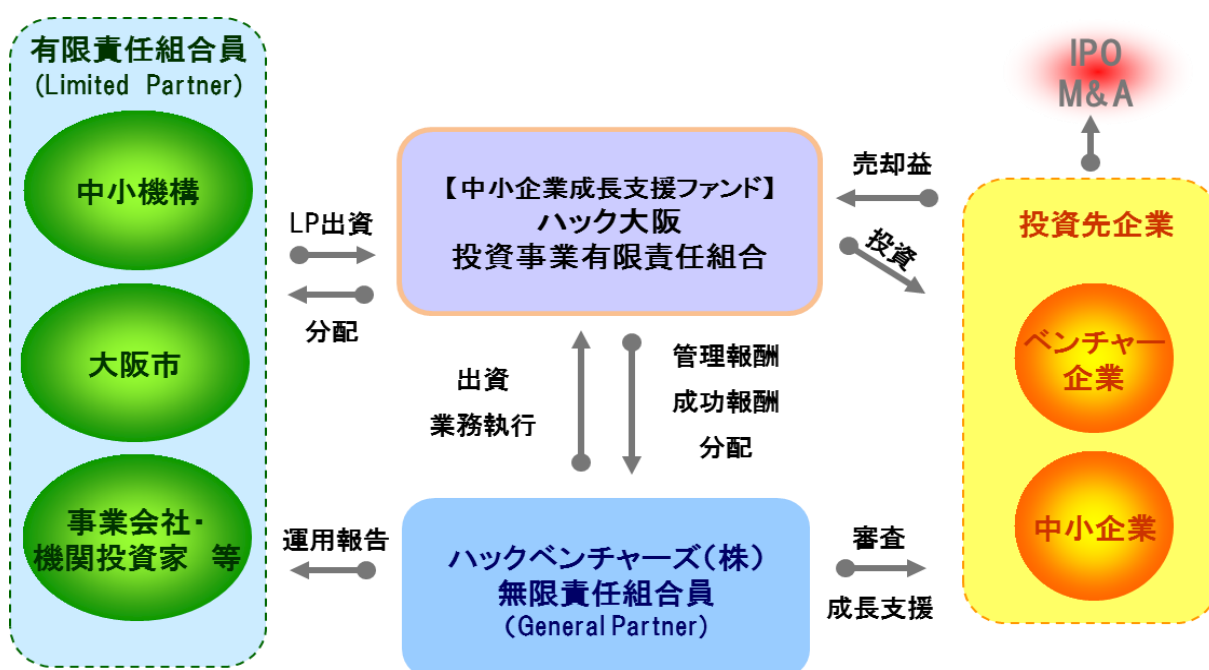
『ハック大阪投資事業有限責任組合』（以下、「本組合」）は、モノのインターネット（Internet of Things: IoT）又はあらゆる実ビジネスのインターネット（Internet of Everything: IoE）と呼ばれる、ものづくりや実ビジネスと IT の融合という大きな新産業成長領域を対象に、アメリカのシリコンバレーから数多く生まれている先進イノベーションや新しいビジネスモデルと大阪／関西に蓄積された技術、事業ノウハウを組み合わせることにより、新しい事業の創造を後押しし、投資先企業の中から、関西で新しい産業を引っ張る強い企業を創出することを目指すファンドです。

引き続き中小機構では、全国 9 ヲ所の地域本部等が有する支援ツールを最大限に活用しながら、中小企業を支援してまいります。

◆「ハック大阪投資事業有限責任組合」の概要

- 「ハック大阪投資事業有限責任組合」は、ハックベンチャーズ株式会社(大阪府大阪市北区、代表取締役社長:校條浩)を無限責任組合員とするファンドです。
- ハックベンチャーズ株式会社は、独立系ベンチャーキャピタルとして平成 25 年 5 月に設立、これからの成長が予想される Internet of Things (IoT) および関連領域に特化し、大阪市を中心とする関西との強い連携を活かし、国内外の有望ベンチャー企業等に投資し、営業支援、経営支援などを積極的に行うベンチャーキャピタルです。

(スキーム図)



【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド事業課 (岡、坂本)

住所: 〒105-8453 東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル

電話: 03 - 5470 - 1673 (ダイヤルイン)

